

今年も新たな感動を生んで！

2002年度 奨学生の集い

今年も全国7地区で奨学生の集いが行われ、新たな出会いと感動の輪が生まれました。

(^。^) (^ ^) (。o) (^o^)^ (^。^) (^ ^) (。o) (^o^)^

「ベストフレンド」

東海地区奨学生の集い実行委員長 安藤 正明

「ずっと ずっと ずっと ベストフレンド」これは、最終日の閉会式で全員で歌ったキロロ「ベストフレンド」の最後のフレーズです。歌の通り奨学生には、何年何十年経ってもずっとずっと友達でいてもらえれば実行委員長としてとても嬉しく思います。

今年の東海地区奨学生の集いは、例年の東海4県に加えて6人の応募があった山梨県の奨学生も対象に実施しました。

初日、東岡崎駅に集まった奨学生は、期待半分、不安も半分といった複雑な表情をしていました。私自身、正直この先どうなるのかとても心配でした。

しかしグループごとで話し合った分科会、歴史ある岡崎の街を歩いたウォークラリーなどといった活動を通して、奨学生1人1人がどどんいい顔つきになっていくのがはっきりと分かりました。

最終日に誰もが別れを惜しみながら住所交換をしたり、握手しあっている姿を見て集いの大成功を確信しました。是非、3日間だけの思い出に終わらず、今後のイベントなどで長い付き合いができることを楽しみにしています。

これから学校を卒業して、社会に出ると困難なことや苦しいことがたくさんあるはずですが、そんな時は、全員で歌った「ベストフレンド」を聴いてみよう。きっと、そこに解決のヒントがありますよ。決して1人で悩まず、3日間で出会えた仲間にそっと連絡してみてくださいね。集いは終わってしまいましたが、皆さんの友情はこれからスタートですよ。

奨学生の集いに参加して

中国地区 岡山県立大学 米田 千穂

今回初めて参加したこの集いは、思いのほか楽しく、本当に有意義なものでした。高校～大学と本当に様々な年代の学生が、奨学生という共通の立場をもとに集まり、年の差に関係なく交流を深めていけるこの集いに参加して本当に良かったと思います。

私は「萩焼き作り」に参加し、創造力を養い、創造のよろこびを学ぶことができ、また大学生として高校生のみなさんの進路や大学ライフについてアドバイスすることもでき、一方で自分の高校時代を思い出したり、将来の夢について考えたりできました。生活の中でそのような機会はなかなかないことなのでとても良かったと思います。

また、今回萩という歴史的にも豊かな地を訪れ、古き良き文化、伝統を守り、その中で新しい文化を構築していく難しさを学ぶとともに、とてもすばらしい文化にふれることができ本当に良かったです。また、是非萩を訪れてみたいと思います。

今は自分で作った萩焼きが早く届かないかなあーと、楽しみに待つとともに、集いで出逢った人々との出逢いを大切に、これからの学生生活を送っていきたいと思います。

最後に、この集いの準備、運営で大変お世話になった実行委員の方、先生方に感謝をこめて、感想としたいと思います。

「奨学生の集い」の感想

(九州地区) 筑紫女学園短期大学 山崎 麻美

私は始めて参加したので、初めは不安でした。友達ができるかな?とか、2泊3日みんなとうまくやっていけるかとかいろいろ考えてしまいました。

そんなとき、実行委員の方が声をかけてくれて不安が消えました。それから、友達がどんどん増えていきました。みんな明るくて、楽しくて優しくて思いやりがある人ばかりで、いい仲間に出会えたことをとても感謝しています。

(九州地区) 新宮高等学校 鈴木 太郎

初めてこの奨学生の集いに参加して、最初行く前は「つまらなそうだな」と思っていたけど、実際参加してみると思っていたよりかなり楽しくて、友達もたくさんできていい思い出ができました。この集いとこの集いでできた友達のことは一生忘れないと思います。



(九州地区) 鹿児島純心女子短大 油田 真希

2泊3日という期間は、本当にあっという間に過ぎてしまいました。この集いに参加する前は、乗り気ではなかったのですが、カヌーに乗ったりと貴重な体験ができて、しかもここに来てたくさんの友達ができ、本当に最高でした。キャンドルサービスをしたのも初めてで、本当に感動しました。

(東海地区) 名古屋学院大学 望月 有紀

私って成長したな。この友の会に参加して改めて思った。今までにこんなに沢山のひとと話をすることがあったらどうか?こんなにも人と接する温かさを実感したことがあったらどうか?

大学に入る前の私は、人見知りをして、ある特定の人にしか話をすることができず、このようなイベントがあっても、会話ができるようになるのはごくわずか。それも私と気の合いそうな人とだけ。でも、今回は違う。たくさんの人と会話ができ、いろいろな人を知ることができた。みんな1人1人、私に影響を与え、勇気をくれた大切な友達。それも当然。出会いは、自分を成長させる。こう信じてこの集いに参加したのだから。

この奨学生の集いに参加してまず始めに、実行委員の方々に「お疲れ様」と言いたい。こんなに大きなイベントを企画するのはかなり大変だったはず。それを何ひとつ問題も起こすことなく企画を進めていったのだから、かなり努力しただろうし、大変な思いもしたに違いない。

でもこの集いのおかげで一体何人が楽しめ、今後の人生に役立つ何かを得て帰っていったのだろう。私もこれをきっかけに、私と同様、奨学金を借りて将来頑張って返済していこうと頑張っている学生たちとあって、沢山の勇気ももらった。実行委員の皆さん、このようなイベントを与えてくれて本当にありがとうございます。いつまでも、この日、出会った友達と縁を切らずにずっと友達でいられるようにしていこうと思います。

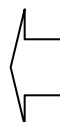


支部紹介コーナー 九州支部

育英友会の九州支部と一言で言いますが、この中には8県（沖縄もだよ）もの県を含んでいます。九州（9）なのに8なの？とかややこしい質問はしないでください。廃藩置県で一個忘れたみたいです（冗談ですよ）

物理的な距離の問題で、支部の下に分会（各県単位ね）を作り、その分会ごとに活動を行っています。現在では各分会持ち回り制で、「奨学生の集い」や支部の運営を行い、それとは別に独自のイベントを企画実行しています。それでは、各分会の紹介を兼ね、最近のイベントを紹介しますね。

まずはイベントの数では他の分会の追従を許さない大分分会！！8月24、25日で「新規会員のつどい」を実施、親睦レクリエーション、ミニ運動会、キャンドルサービス、討論会等を行いました。1泊2日と言う短い時間でしたが、とても内容が濃くかつ楽しいイベントでした。11月には組織学習会等を予定しています。



次に熊本分会！！8月17、18日に「現会員＆ブチ再会の集い」を佐賀分会と合同で実施。10月には今回参加できなかった人たちのフォロー企画を行う予定です。

そして今年度の「夏の集い」担当の鹿児島分会！！育英友会の最大の行事である「夏の集い」を企画し、無事に実施することができました。鹿児島独自のスポーツとして、みんなで力を合わせて漕ぐカヌーを行い、いい汗をかいていました。集いが無事に終わり、現在ホッと一息ついているところです。



さらに先ほど紹介した熊本分会との合同イベントを実施した佐賀分会や、9月に台風が40時間も停滞していた沖縄分会でも若いメンバーが中心になって、虎視眈々と活動の拡大をねらっています。

責任者 九州支部・支部長 山本 剛宏

各支部ホームページアドレス

北海道支部	http://plaza2.mbn.or.jp/~Section_G/ikuei/index.html
東北支部	http://www5b.biglobe.ne.jp/~kudotaku/index.htm
関東支部	http://www5d.biglobe.ne.jp/~i_rain/itomo-kanto/
東海支部	http://www.ne.jp/asahi/ikueitomonokai/tokai-branch/index.html
北信越支部	http://www1.tcnet.ne.jp/tyobo/
近畿支部	http://www004.upp.so-net.ne.jp/ikinki/
中国支部	http://www2.justnet.ne.jp/~amatsukawa/tomotori/ikuei.htm
四国支部	http://www.geocities.co.jp/Milkyway-Orion/4380/
九州支部	http://ww5.enjoy.ne.jp/~aimi-h/kyushu.html

育英友の会ホームページ <http://www2u.biglobe.ne.jp/~itomo/index.htm>

大会報告

2002年5月25日(土)～26日(日)、日本育英会会議室において大会が開催されました。

2001年度活動報告

1. 総務関係
 - (1) 大会・理事会の開催
 - (2) 新入会員に「礼状」、「育英」、「会報」を発送
2001年度入会者数3,492名
2. 事業関係
 - (1) 奨学生の集いを日本育英会と共同で開催
 - (2) 入学支度金融資を実施
 - (3) 宿泊施設との契約(52施設)
3. 広報関係
 - (1) 会報の発行 94号(5/30) 95号(10/30)
 - (2) 育英友の会賞 チャレンジ21最優秀者3名
 - (3) 支部報の発行
4. 財務関係
2001年度決算報告
5. その他
各支部活動報告

理事長選出

曾我部國久氏が新しい理事長に選出された。

2002年度活動計画

1. 総務関係
 - (1) 規程の見直し
 - (2) 学校訪問の継続実施
2. 事業関係
 - (1) 2002年度「奨学生の集い」の実施
 - (2) 奨学生集会(仮称)への協力
 - (3) 入学支度金融資の継続
 - (4) 宿泊施設との契約継続
3. 広報関係
 - (1) 会報の発行
 - (2) 育英友の会賞の授与
 - (3) 支部報の発行
4. 財務関係
2002年度活動予算

育英友の会ホームページ

育英友の会の情報を満載したホームページをオープンしています。

活動の情報源にご利用下さい。

<http://www2u.biglobe.ne.jp/~itomo/index.htm>

おことわり

メーリングリストは5月より廃止されました。

連絡費の納入方法

住所・氏名・電話番号を明記のうえ、下記のどちらかの方法でお支払いください。

連絡費 1,000円(2年分)

- (1) 金額分の切手を左下記載の事務局に郵送
- (2) 郵便振替にて
「00150-4-86889 育英友の会」まで

住所氏名の変更について

「会報」が宛先不明で返送されてくるケースが増えています。皆様のお手元まで「会報」を正確にお届けするため、以下の場合には、すみやかにご連絡ください。

- ・住所変更(転居・地番変更・合併など)
- ・改姓などをされる場合
- ・封筒表記の住所が正しくない場合

右の変更届を郵送願います。

ハガキへの貼付、コピーなどでも結構です。

〒162-8412 東京都新宿区市谷本村町10-7
日本育英会広報課内
育英友の会事務局

住所氏名変更届

氏名 (旧姓等)
旧住所	〒 TEL ()
新住所	〒 TEL ()

